

月刊 桜井シュウ

三ツ星議員★★★★

立憲民主党兵庫県第6区総支部 政務活動報告

トピック 旧統一教会と政治を断ち切る!

【秋の臨時国会に向けて】

- 給料を増やす! ●SDGs (持続可能開発) を実現!
- ジェンダー平等を推進! ●人権外交を推進!
- ギャンブル依存症をなくす!

桜井 周 (さくらい しゅう)

[学歴] 美鈴月影幼稚園、鈴原小、南中、県立伊丹高、京都大、京都大院修士、ブラウン大院修士

[職歴] 国際協力銀行、弁理士、市議会議員 (2期)、衆議院議員 (2期目)

[資格] 弁理士、国会議員政策担当秘書試験合格

[家族] 妻、長女、次女、犬 (トイプードル)



2022年

8月号

旧統一教会と政治の関係を断ち切る!

参院選の最中の7月8日に安倍晋三元総理大臣が凶弾に斃れました。この事件をキッカケに改めて政治と旧統一教会の関係に注目が集まりました。

旧統一教会 (旧「世界基督教統一神霊協会」、現在は「世界平和統一家庭連合 (家庭連合)」) の活動で着目すべきは、エバの国である日本は、アダム^{アダム}の国である韓国に資金等^{資金等}を貢ぐものとしている点です。日本においては、信者には身の丈を超えた巨額の寄付をさせ、靈感商法で日本人の財産を収奪してきました。そうして得た収益の多くは韓国の本部に送金されています。

日本の政治家は、日本国民を守り、日本国民のために働くことが当然の務めです。したがって、日本国民から財産を収奪している反社会的

勢力の構成員から選挙などで支援を受けるといふこと、さらに反社会的勢力の宣伝材料になりその勢力拡大に加担することは、政治家としてあってはならないことです。

しかし、こうした行為が日本の政権中枢に近い政治家たちによって長らく行われてきたのであれば、また表では「愛国」を主張しながら裏では「売国」に加担していたのであれば、日本国民に対する重大な裏切りです。

桜井シュウは、旧統一教会とは一切の関係がありません。カルトによって政治が歪められるようなことがあってはなりません。カルトと政治の関係を断ち切る、そのために、実態を徹底して解明し、責任の所在を明らかにし、**まずは政治がケジメをつける**ようにします。

旧統一教会と政治の関係を断ち切る！

まずは、政治家がケジメをつける！

旧統一教会と政治家との関係では、金銭授受（旧統一教会から政治献金を受ける、旧統一教会へ会費等を支払う）、イベントの参画等（実行委員会・世話人を務める、出席・代理出席）、イベントへのお祝いメッセージの送付などがありました。

イベントへのメッセージ送付ぐらいと矮小化する議員がいます。しかし、反社会的な団体にお祝いのメッセージを送れば、その団体にお墨付きを与えることになりかねません。国会議員のメッセージを見て、一般の方々が反社会的な団体をまっとうな団体と誤認して、靈感商法等の被害にあうようなことになれば大問題です。

ですから、旧統一教会と政治家が関係をもってはならないのは当然です。「知らなかった」では済まされません。そもそも、知らないはずもないでしょう。国際勝共連合（IFVOC）や世界平和連合（FWP）、宇宙平和連合（UPF）は、旧統一教会の教祖・総裁の文鮮明がトップを務めたことから、関連団体であることは明らかです。

芸能界では反社会的勢力との関係が少しでもあれば、活動自粛に追い込まれます。政治家が「知らなかった」では済まされません。反社会的勢力を根絶するために、政治家こそ、率先して責任を取らねばなりません。

残念ながら、8月10日の内閣改造では、旧統一教会と関係があった多くの自民党議員が大臣・副大臣・政務官に任命されました。旧統一教会との関係を断ち切るために、まずは政治家がケジメをつける、内閣改造のやり直しを提案します。

行政が歪められたか？

旧統一教会は家庭連合への名称変更を1997年に文部科学省（文化庁）に相談したものの、文部科学省は多くの問題があるとして「認証できない」との判断を一貫して示してきました。ところが、2015年8月になって旧統一教会は名称変更申請を行い、文部科学省事務方No. 2の前川喜平 文部科学審議官（後に事務次官）が反対したものの、認証されました。前川審議官の判断を覆せるのは下村博文 文部科学大臣（当時） だけですので、大臣の判断があった可能性が高いです。

「統一教会」の名称は、1990年代には靈感商法や合同結婚式で広く知られました。しかし、名称が変更されればそれと気づかずに被害にあってしまうかもしれません。新たな被害の発生が続いたとすれば、統一教会の名称変更を認証した下村文部科学大臣（当時）の責任は免れません。

一刻も早く被害者を救済する！

この30年間、政治は、旧統一教会の問題を放置してきたところか、被害拡大に貢献してしまっていたかもしれず、政治の責任は極めて大きいといわざるをえません。

旧統一教会に関連して被害を受けた方々の救済を進めねばなりません。靈感商法で法外な値段で購入してしまった方、信者で巨額の献金をしてしまった方、信者の子で人生での自由を失ってしまった方（宗教2世）など様々な被害があります。収奪された資産の返還、元信者が旧統一教会から離れるための支援（精神的な支え、生活支援など）などを行うことが今後の被害の防止に繋がります。

秋の臨時国会に向けての取り組み

テーマ1

給料・収入を増やす!

日本が抱える構造的な課題は、この30年間、給料・収入が増えなかったことによります。逆に給料・収入アップを実現すれば、経済成長、少子化・人口減少の改善、社会保障の持続性、財政再建など多くを実現できます。

具体的な政策として、①最低賃金の引き上げ(5年間で時給1,500円)、②サービス残業禁止の徹底(残業代不払いの取締り強化)、③派遣労働を禁止して直接雇用への切り替え、④保育・介護等福祉分野の給料引上げ、⑤株主配当優先を改め給料アップを優先(会社法改正)、⑥同一価値労働同一賃金の実現、⑦技術革新支援などを提案しています。[詳細は7月号参照]

テーマ2

SDGsを本気で実現!

SDGs(持続可能な開発目標:2015~2030年)は来年が中間年です。日本のSDGs達成に向けての道筋を明らかにする「SDGs基本法案」を桜井シュウが取りまとめ、今年6月に国会に提出しました。

テーマ3

ジェンダー平等を推進!

日本の経済と社会が停滞している原因の一つは「男社会」が続いていることです。日本の男女格差指数は146カ国中116位、G7で最下位でした。日本は、健康・保健や初等中等教育において男女格差は小さいものの、経済と政治での男女格差が大きいのです。

桜井シュウは、性別に拘わらず個人が持てる能力を発揮できる社会をつくるために力を尽くしています。なお、7月の参院選で立憲民主党は候補者数でも当選者数でも女性が男性を上回りました。

テーマ4

人権外交を推進!

人権侵害制裁法(マグニツキー法)とは人権侵害をした個人や組織を対象に資産凍結(外為法改正)や入国制限(入管法改正)などの制裁を科すことを可能とする法律で、日本以外の主要先進国では制定済です。桜井シュウは「特定人権侵害対処法案」を今年6月に国会に提出しました。

人権とビジネスに関して、世界的にビジネス等での人権尊重の責任を事業者が果たすよう求められています。桜井シュウは、人権への適切な配慮を確保するための人権適正評価法を制定すべく取り組んでいます。

テーマ5

ギャンブル依存症をなくす!

日本では、パチンコや公営ギャンブル、オンライン・カジノなどでギャンブル依存症が500万人いるともいわれています(厚生労働省)。さらに、大阪府と長崎県はカジノを含む区域整備計画の申請を国に提出しました(2022年4月)ので、ギャンブル依存症がさらに増加するリスクが高まっています。桜井シュウは、ギャンブル依存症の解消に取り組むとともに、ギャンブル依存症の発生そのものをなくすよう取り組みます。

なお、ギャンブルは経済振興策にはなりません。経済的便益よりも社会的弊害の方がはるかに大きいのです。そして、他人の不幸を踏み台にした経済政策などありえません。

安倍元総理の葬儀は国葬儀ではなく従来型で

岸田総理は、安倍元総理の葬儀を国葬儀の形式で行うことを決定しました。しかし、桜井シュウは国葬ではなく従来型の内閣・政党合同葬とすることを提案しております。

戦後の総理経験者の葬儀は合同葬であったのに、なぜ安倍元総理だけが特別扱いなのか。

虚偽答弁の責任はどうか。国会審議ナシで決めてよいのか。弔問外交は従来型で十分に可能など疑問は尽きません。桜井シュウは安倍内閣を評価していませんが、それでも従来型であれば静かに行うことができるのではないかと考えます。

【案内】青空対話集会毎月第4日曜日に開催！

政治家の演説は一方通行で市民が意見を言う機会がない、「聞く力がある」と政治家が言っても結局のところボス議員や利権の声しか聞かず市民の声が届かない、そんな市民の政治への失望を希望に変えたい。桜井シュウは、毎月第4日曜日に青空の下で市民と対話する集会を開催します。是非、ご意見をお寄せ下さい。

開催概要 毎月第4日曜日に宝塚・川西・伊丹で開催
8月28日(日)、9月25日(日)、10月23日(日)を予定しています。

11:00～12:00	宝塚駅前ゆめ広場
14:00～15:00	川西能勢口駅アステ川西北側陸橋
16:00～17:00	阪急伊丹駅前北側ロータリー前

(感染症対策としてマスクの着用をお願いします。また、**感染症流行状況により中止**となる場合があります。また、屋外での集会ですので、**雨天の場合には中止**しますので、予めご了承下さい)

三ツ星議員★★★★とは

それぞれの国会議員の働きぶりを国民のみならず、政策評価NPOが国会議員の働きぶりを議員立法の提案、本会議・委員会での質問、質問主意書などについて客観的に評価しています。桜井シュウは、三ツ星国会議員として、3年連続表彰されています。

発行 立憲民主党兵庫県第6区総支部長・衆議院議員

桜井 シュウ

〒664-0858 伊丹市西台5-1-11

TEL▶072-768-9260

FAX▶072-768-9261

e-mail▶sakuraishu.office@gmail.com

URL▶https://www.sakuraishu.net

引越しました!



桜井シュウの政治活動へのご協力をお願い

●ポスティング

伊丹市・宝塚市・川西市の各ご家庭に配布しております。ご近所周辺など可能な範囲・枚数だけで結構ですので、ご協力をお願い致します。

●ポスター掲示

ご自宅の塀・外壁、駐車場のフェンスなどに桜井シュウのポスターを貼って下さい。またご近所に人通りが多く、ポスターを掲示していただけたらご紹介下さい。

●カンパ

一人でも多くの方に国政報告をお届けするために、カンパをお願い致します。お振込みいただく場合は、恐れ入りますが手数料のご負担をお願い致します。
(※個人献金ができるのは日本国籍を持つ方に限られます。)

■お振込先:

三井住友銀行 伊丹支店 普通4719556「桜井周後援会」
ゆうちょ銀行 00970-8-332979「周山会」

ご意見・ご相談、お気軽にご連絡下さい! ※直接書き込んでファックスでお送りください。

お名前▶

お電話番号▶

ご意見▶

CP 立憲民主
The Constitutional Democratic Party of Japan

立憲民主党
立憲民主編集部

〒102-0093
東京都千代田区
平河町2-12-4
ふじビル3F

TEL 03-6811-2301
FAX 03-6811-2302

兵庫県第6区版